

事業体（団体）名	北九州市上下水道局
事業名称	ベトナム地方都市技術協力事業「フートォ水道公社への経営改善に向けた人材育成技術協力事業」
実施期間	① 4 回目：2025年6月（約 2 週間） ② 5 回目：2025年9月（約 2 週間） （プロジェクト全体期間：2024年1月～2026年1月）
主催機関	北九州市上下水道局
事業概要・目的	【事業概要】 ベトナム・フートォ水道公社にて、2年間の無収水（NRW）削減・経営改善の技術協力を実施。最終の2025年度は「漏水の早期検知」と「職員の意識啓発」を重点に活動した。 【主な成果】 ・ 北九州市提案のSCADA解析フロー導入により漏水特定の精度が向上。 ・ DMA（管網ブロック化）の有効性を示し、施設計画の促進に貢献。 【実施した研修】 ・ SCADA解析による漏水兆候の検知 ・ 漏水探知機を用いた漏水箇所の調査実習 ・ 北九州市の事例（中央監視・GIS・アセットマネジメント）紹介 ・ 北九州市海外水ビジネス推進協議会（KOWBA）会員企業による製品紹介
対象（相手）国・機関名	ベトナム国・フートォ水道公社（連携機関：ハイフォン水道公社）
写真	
 	
SCADA解析の研修 漏水箇所の調査実習	

事業体（団体）名	北九州市上下水道局
----------	-----------

事業名称	カンボジア国スバイリエン上水道拡張計画 ソフトコンポーネント業務
実施期間	①2025年11月25日～12月23日、②2026年3月1日～3月24日
主催機関	独立行政法人国際協力機構（JICA）
事業概要・目的	カンボジア国スバイリエン市における上水道拡張計画に伴い、スバイリエン水道公社を対象として、新規浄水施設及び配水施設の運転維持管理能力向上を目的とした技術協力を実施した。浄水施設運転維持管理、配水施設運転維持管理、生産管理に関する講義及びOJTを実施し、安定給水及び持続的な施設運営に必要な技術移転を行った。 <主な活動内容> （１）浄水施設運転維持管理 運転維持管理手順の立案、基礎研修、OJT （２）配水施設運転維持管理 配水流量監視手順の立案、OJT （３）生産管理 新旧浄水場の効率的運用方法の立案、汚泥処理計画の作成、OJT
対象（相手）国・機関名	カンボジア王国 スバイリエン水道公社

写真	
	
夜間最小流量に関する講義	残留塩素計の電極